

金融機関の企業価値向上に向けて

主催：金融ITイノベーション研究部 2008年11月21日

野村総合研究所（NRI）は、2008年11月21日に標題のセミナーを開催し、全国の金融機関の企画部門、リスク管理部門の担当者にご参加いただいた。

サブプライムローン（以下、サブプライム）問題に端を発した国内外の金融・資本市場の混乱や、それに伴う国内外の経済の減速など経営環境が厳しさを増すなかで、金融機関にとっては、収益の安定化が経営の最重要課題となっている。こうした環境認識のもと、NRIは、2008年7月に「金融機関の有価証券ポートフォリオ運用」に関する第2回アンケート調査を実施した。本調査を通じて、国内銀行業界でのサブプライム問題の影響は限定的であるものの、この問題を機に、リターンのみに着目した投資行動に対する反省や、リスク管理高度化に対する関心が高まりつつある現状が明らかになった。そこでNRIは、金融機関におけるリスク、リターン管理の高度化の一助となるべく、当セミナーを開催した。

セミナーは4セッションで構成され、第1セッションは、日本銀行金融機構局金融高度化センターの中村毅史企画役に基調講演をいただいた。同センターは、民間金融機関の金融高度化の支援を目的とする組織で、リスク管理や収益管理など、金融機関の経営管理手法の向上に関し積極的な啓蒙活動をしている。基調講演は、「金融機関経営とリスク管理高度化」と題し、サブプライム問題下の欧米金融機関のリスク管理体制の事例を踏まえ、リスク計測手法の限界や留意点をよく認識したうえで計測結果を活用することの重要性についてご教示いただいた。

第2セッションでは、金融ITイノベーション研究部の有村康哉が「経営管理の高度化とリスクコミ

ュニケーション」と題し報告した。サブプライム問題で欧米金融機関の業績の明暗を分けたのは、組織内におけるリスクコミュニケーションの深度であり、現場と管理部門、経営陣とのリスクコミュニケーションを促進し、リスクマインドを定着させることが、組織の危機対応力の向上につながると述べた。

第3セッションは、同部の小粥泰樹が「（資産運用業界に学ぶ）有価証券運用プロセスマネジメント」と題し報告した。資産運用会社の具体的な事例に基づいて、リターンの源泉の多様化、分別ポートフォリオ管理や評価方法などの銀行業の有価証券運用プロセスへの適用について具体的に述べた。

第4セッションは、りそな銀行の東和浩常務執行役員に特別講演をいただいた。同行は、組織運営と効率的な資本の活用という観点から管理会計制度の高度化を積極的に進めてきた。特別講演では、「りそなグループのリスク・リターン経営を支える銀行管理会計」と題し、同グループの管理会計制度の高度化の変遷と、組織運営における制度活用の現状について、具体的な事例に基づいてご説明いただいた。また、管理会計制度自体は道具であり、活用の際にはその目的を明確にすることが重要であるご教示いただいた。

参加者からは、セミナー全体のバランスもよく、経営の参考となる情報を得られたという声を多数いただいた。NRIは、今後もアンケート調査を継続し、また本セミナーを開催していく予定である。

.....
本セミナーについてのお問い合わせは下記へ
「リスクマネジメントセミナー」事務局
電子メール risk2008@nri.co.jp

編集長：柴山慎一

編集委員：足立興治、荒木尚彦、井上純一、小粥泰樹、熊谷直次、
此本臣吾、齊藤義明、椎野孝雄、潮見 登、角河真澄、
袖山欣大、中元秀明、原 亮一、古川昌幸、村上輝康、
安岡 彰、山田澤明、吉川尚宏、淀川高喜

編集後記：昨秋以来の金融危機に伴う経済的混乱や景況悪化に目を奪われ、長期的には一層重大な影響をもたらす可能性を持った、「地球温暖化」という危機への関心が、表面的には少し弱まった印象を受けます。本号では、シンクタンク機能とシステムインテグレーター機能を併せ持つ野村総合研究所の強みを活かし、ITと地球環境の問題について正面から取り組んだ論文を特集しました。さまざまなテーマが、ITにも地球環境にも深く関係していますが、これを機に読者の皆様にも、ご自身とIT、ないしは地球環境との関係について、思いを馳せていただけると幸いです。（編集長）

知的資産創造

2009年2月号 Vol. 17 No. 2

2009年1月20日 発行

発行人 藤沼彰久
編集人 柴山慎一
発行所 株式会社 野村総合研究所 広報部
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビル
ホームページ <http://www.nri.co.jp>

年間購読料 10,000円（年12回発行 送料・消費税を含む）

販売 NRIワークプレイスサービス株式会社
〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134
電話（045）336-7331／直通 FAX（045）336-1408

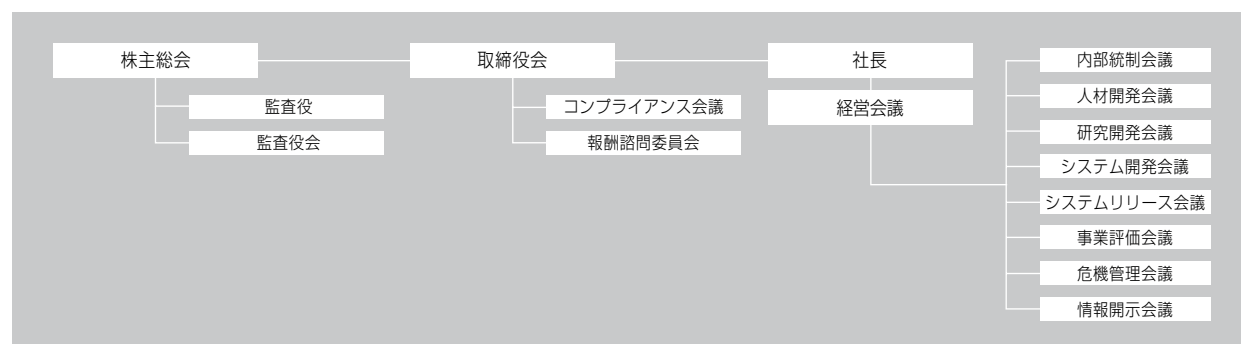
デザイン 株式会社 東洋経済リサーチセンター
基本デザイン 株式会社 デザインコンビビア
印刷・製本 東洋経済印刷株式会社

本誌記事の無断転載・複写を禁じます。
Copyright ©2009 by Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

本誌2008年11月号以前の論文・記事は、野村総合研究所のホームページでご覧いただけます。
また、丸善・丸の内本店で過去1年間のバックナンバーをお求めになれます。最新号は丸善・日本橋店でもお求めいただけます。

NRIグループの組織

2009年1月改正



【野村総合研究所】

事業統括本部
コンサルティング事業本部 - ソウル支店 - 台北支店 - マニラ支店 - モスクワ支店
システムコンサルティング事業本部
基盤ソリューション事業本部
金融フロンティア事業本部
証券システム事業本部
証券システムサービス事業本部
金融事業推進本部
金融システム事業本部
保険システム事業本部
経営ITイノベーションセンター
流通システム事業本部
サービス・産業システム事業本部
関西支社
ヘルスケアソリューション事業本部
システムマネジメント事業本部
基盤サービス事業本部
情報技術本部
アジアシステム事業本部
研究開発センター
品質監理本部
本社機構
CSR推進室
内部監査室
監査役室

【グループ会社】

NRIネットワークコミュニケーションズ株式会社
NRIラーニングネットワーク株式会社
NRIセキュアテクノロジーズ株式会社
NRIサイバーパテント株式会社
NRIウェブランディア株式会社
NRIワークプレイスサービス株式会社
NRIデータテック株式会社
NRI社会情報システム株式会社
株式会社インステクノ
株式会社ユビークリンク

【海外拠点】

■ ノムラ・リサーチ・インスティテュート・アメリカ - NRI・パシフィック - NRI アメリカ ダラスオフィス
■ ノムラ・リサーチ・インスティテュート・ヨーロッパ
■ 野村総合研究所(北京)有限公司 上海支店
■ 野村総合研究所(上海)有限公司 北京事務所
■ ノムラ・リサーチ・インスティテュート・ホンコン
■ ノムラ・リサーチ・インスティテュート・シンガポール